

ユースフォーラム「集え！未来のまちづくりリーダー ～サステイナブルな未来のために～」

グループディスカッションで出された参加者の意見

問1
今ふたりの話を聴いて、朝のセッションを振り返って、今ここにいるみんなと話したくなったことは何ですか。
<ul style="list-style-type: none">・どんな世界（札幌・北海道・地球）をつくりたい？・また自分はその世界でどんな存在でありたい？
悪循環を断ち切るプロセスとは？
子どもの貧困と教育
自分が考える幸せについて
当事者がいない議論はリアルなのか？ 解決となるのか？
SDGs を知った「きっかけ」は何ですか？
海外の方々からのイメージとしても日本人のイメージとして積極性のなさが挙げられると思う。 →どうしたらイメージと日本人の意識が変わるのか。
（社会問題について）頭では分かっている。でもハートが矛盾を感じてしまう。
競争が発生するのはなぜ？（企業とは？ なぜ問題が見えづらい？）
（SDGs, future, keep going world）未来
だれもが環境のことを考え、行動する社会をつくるには？
考え方やバックグラウンドが異なる人同士が、表現したり伝えたりして課題解決できる場とは
格差と環境問題をセットで考えたい。
今一番解決を急がなくてはならない問題は？
持続可能な生活を見つける。
世界の問題を多くの人と共有・共感するためには、どうしたら良いだろう…？
SDGs という共通言語を通じて自分たちにできることは何か話して考えたい！
<ul style="list-style-type: none">・今楽しいですか、何が楽しいですか。・今幸せですか、どうして幸せですか。・好きな事は何ですか、好きな時はいつですか。・これからどんな生き方をしたいですか、教えてください！！
今後、自分はどのようにしていくか？
日本人の私たちができること。
これから自分たちにできること。
どんな地球になったら、未来が理想的ですか？
<ul style="list-style-type: none">・日本教育での対話の練習にしっかり取り組む学校が増えたらと思います。・世界との違い
<ul style="list-style-type: none">・日本という国をどう思っているか。（恵まれた先進国とかではなく、問題について）・日本人に足りないこと
関心のない人をどうやったら巻き込むことができるかな？
自分は、何を今やっていける？
若者を送り出す（社会、世界）ための持続可能なシステムとは？
SDGs を、今詳しく知りたい？ 実践（自分にできることを言語化・実行）したい？ 広めたい？
人に影響を与えられる人が求められているのか？ どういう人材？

方法と目的
SDGs ってどんなものかもっと知りたい
まずは、やってみること。共有・協力で生まれる可能性そしてゴールと達成。
・「こうしたらもっと良くなるんじゃない（広がる、使ってもらえる）？」をシェア ・若い人に「考える」場を作る、キッカケ。
世界の課題と向き合っていく方法。自分の立ち位置。
SDGs をもう少し詳しく知りたい。
私達も、話すだけではなくもっともって様々なことを行動に移したい。実行することの大切さを学んだ。 （環境・社会・経済課題）取り組みたいユニークなアイデアを実践する心構え。
今日、話したことをもっと沢山のの人に伝え、仲間を見つけるにはどうしたら良いか。
今、自分ができること。これからできること。

問2：今話してみても…
もっと話したくなったことは何ですか。
学生と大人世代を超えた様々な話。
SDGs をどんな事で活かしたいですか？
それぞれができること。
今日からできることは？
なぜやるのか？ どうやるのか？ 誰がやるのか？
自分にとって SDGs ってどんなものですか？
・ SDGs を知ったきっかけ。 ・ 学校で学ぶ機会はあるのか。若い世代にできることは？
自分たちの未来の姿、どうしたい。
より多くの人にしてもらうためには。
北海道の若者は「なまら」SDGs アクティブ！
2030 年までに何をしたらいいの？
SDGs のすごさを語り合い、未来のために何ができるか。 どうしたらワクワクできるか話したい。
・ 持続可能なシステム。 ・ 若手が活躍できる場づくり
どうしたらもっと多くの人幅広い年代層の人が参加しやすい場を作れるか（主婦、学生）
今、身近にある問題。
やってみたくなったことは何ですか。
子どもたちの興味を引き出したい。
水をきれいにする活動。
学生と共に考える結果につながるワークショップ、イベント。もっと身近な。
未来をもっと考えて生活して行きたい！
海外に行ってみたい。もっと自分たちのことを他の人にアピールしたい。
考える疑問を発信する。
同じ目標を持っている人に会ってみたい！
世代、立場の違う方々ともっと話したい。

問題の根っこを見つける理論と実践。
「首長食堂」 by 開成中&学生ワーカーズ みんなをその気にさせちゃいます！
(取り組む前提ですが) 取り組んだことを互いに伝え合える場。
機関同士の連携。
「やれること」を出し合い言語化する (ブレストでOK)
町と学生と企業をつなげる！
世代間交流
学生を呼んで「困っていることリスト17」を作成する。
考えていること、目指していることを共有したい。もっと楽しく社会に参画したい。 →いいところを探す。
SDGs (すっげえでっかいゴール) を子ども達に伝える！ 歌？ ゲーム？ アニメ？
様々な国・立場・年代の方々との直接対話・問題共有。
SDGs を広めながら、自分も行動していく！ 小さなことから！
北海道のミレニアル世代と一緒に活動したい！
世界と日本を比較して、改善できるならしていきたい。それを広げたい。
日本にSDGsを広めたい！ より学びたい！
SDGsを広めること！
もっと色々な人と会話をして、新しいことを沢山知りたい！
楽しいことから一緒に初めませんか！ 2018年11月10~11日チカホのSDGsイベントに来てね！
自分が良いなと思う活動を広く情報発信すること。
沢山の熱い人と話したい。
・SDGs17項目×札幌のワークシートを考える。 ・大学生を巻き込むイベント。
学生・団体・行政と具体的なSDGsの活動！！ Ex: 形として残る事・物
(北海道・札幌)のSDGs解決会議
若いからこそそのSDGs活動。海外にも目を向けて。
・より多くの取り組み事例を知ること。 ・自分の考えを行動に移すこと。→そのためには、問題を自分事にすることが大切だと思う。
企業・学生・NPO/NGO・大学・行政のコラボ企画
身近で困っていることのリストづくり (SDGsの身近版) 小さな事から！ あるあるを共感→身近な問題からSDGsへ。